

私がお勧めのアクティブラーニング

佐伯市立鶴岡小学校 武田 文子

学年 (1 学年)	教科 (生活科・国語科・図画工作科・音楽科の合科的・関連的な指導)
単元名等	かたつむりとなかよし ～かたつむりのお面を作ろう (図画工作科)
主眼	絵本や図鑑、飼育しているかたつむりを思い出しながら自分が作りたいお面について言葉で表すと共に、前時に学んだクレヨンの使い方を生かして、自分がイメージした色や模様のかたつむりのお面を作ることができる。
評価規準 【観点】	クレヨンの感触を確かめながら、自分がイメージするかたつむりになるように色や模様を工夫して描いている。 A (2) イ【創造的な技能】

1. アクティブラーニング実践場面



(前日)

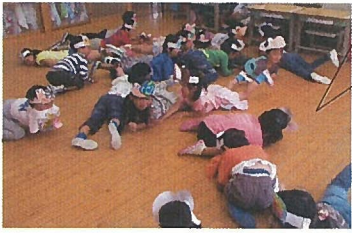
- 生活科の時間につかまえたかたつむりやだんごむし
- 読書の時間に教師が借りた生き物の絵本や図鑑

↓

- 廊下に「いきものはうす」



- ① 絵本『かたつむりののんちゃん』の読み聞かせを聞く。
- ② かたつむりのお面を作る前に話し合う。「どんなかたつむりのお面にしたい?」「いろがいっぱい」「しましま」「にじみたいな」「ほんものみたいなの」



- ③ お面完成。
- ④ 「かたつむり」の曲をかけると床を這い回る。「大きい葉っぱがほしいなあ」「(その葉っぱ)ぬれとくといいなあ」「すみかもほしいなあ」



⑤ グループに1枚半、黄緑色の模造紙配布。「何を作るかは相談して決めてね」

大きな葉っぱをつくらう。はしっこは、はさみで切ろうね。

ほくたちは、すみかをかくよ。雨もふらせなくちゃ。



(翌日) 音楽の時間



かたつむりはどんな気持ちかなあ?

葉っぱの上に乗るとわかるかな。

○単元名『はくを かんじて あそぼう』
4/5時…はくにとって からだをうごかしながらうたおう
【めあて】かたつむりが よろこぶように うたおう

2. 所感

- ◆②の手立てが子どもにとっても支援をする教師にとっても効果的だった。できたお面に帯をつけながら一人一人と話すと、自分のお面に満足している様子も伺え、主眼は達成できたと思う。
- ◆④の子どもの姿・つぶやきが、教師の計画にはなかった⑤の活動を生み出した。自分たちの思いや願いの実現に向けて、協力して作業を進めている姿はとてもし生き生きとしていて力強さを感じた。
- ◆合科的・関連的な指導の効果も実感した。

私がお勧めのアクティブラーニング

佐伯市立（ 上堅田 ） 学校 氏名（ 浦部研次 ）

学年（ 2年 ）	教科（ どの教科でも ）
単元名等	
主 眼	
評価規準【観点】	
<p>1. アクティブラーニング実践場面（写真が複数枚でも可） ※指導のプロセスで記述、または授業の一場面を取り上げて記述することのどちらでも構いません。</p> <p style="text-align: center;">①</p> <p>2. 所感 ※言えそうなこと、考えたこと、課題等 アクティブラーニングの組み立ての中で「討論する」事ができるようにするためのステップを取り上げます。</p> <p>①竹の子読み 詩の教材などで題から順に読みたい子が読みたい行を立てて読む。 教師は読む行の数を指定する。徐々に増やしていく。 指名されなくても自分から立てて読むことを覚える。</p> <p>②指名なし音読 読みたい子が読みたい場面を自分で決めて音読する。 読んでない子は最後に規律させて読ませて終わる。</p> <p>③指名なし発表 ノートにたくさん書いたことを教師が持ってこさせたときに丸をつけたり声をかけたりしてチェックして評価しておく。②と③を頻繁に行なう。</p> <p>④指名なし討論 価値判断が2つに分かれるような発問をする。 ②、③で身につけた技能を生かして発表する。 教師は極力発言せず、討論が終わった後にポイントとなる子を褒めるような評価をする。</p>	

※可能であればカラー印刷をお願いします。

※写真はできるだけ大きくしてください。

※校内の他者の実践、または板書指導案の一部を添付すること（所感は必ず入れてください）でも結構です。